

## 佐々木組と水清建設に

みちのく-i-Con 奨励賞 今年度は33団体が受賞

東北復興DX・i-Construction連絡調整会議は22日、21年度の「みちのく-i-Construction 奨励賞」の受賞者を決定した。今年度は33団体が受賞。本県関係では、佐々木組と水清建設など4件が受賞した。

同奨励賞は、建設現場の生産性向上を図るために、東北地域の優れた取り組みを表彰するもの。i-Constructionのさらなる推進を図るため、2019年度に創設された。

今年度の受賞33件の内訳は、工事・業務部門で東北地方整備局発注が12件、地方公共団体発注が15件。民間企

業部門で6件。そのうち本県関係では、岩手河川建設機（国道10号与部沢トンネル工事）、県発注で佐々木組（一般国道342号白矢次地区河川改修（その10）工事）、民間企業部門で株大林組（久慈長内トンネル工事）と水清建設（セントルの全自动セッティングシステム）の開発の4件が選ばれた。

佐々木組では、盛土工に3D-MCブルドーザを活用し、正確に規定の敷均し高さで作業を実施。転圧作業では転圧管理システムを導入し、締固め回数の見える化を図ることで、

業部門で8件。そのうち本県関係では、岩手河川建設機（国道10号与部沢トンネル工事）、県発注で佐々木組（一般国道342号白矢次地区河川改修（その10）工事）、民間企業部門で株大林組（久慈長内トンネル工事）と水清建設（セントルの全自动セッティングシステム）の開発の4件が選ばれた。

みちのく-i-Con 奨励賞

今年度は33団体が受賞

・日本建設情報センタ

千代エンジニアリング

金道路改築工事）青

山形県▼樺内建設

ドーザで施工。導入の

nstruction

均しを3次元MCブル

計業務）鳴瀬総開△

宇津野地区道路詳細設

千代町山田線道路改良

育成基盤整備事業第1

街区利活用事業に伴つ

普及促進に向けた情報

結果、大幅な工程短縮

道路詳細設計業務委

沢木組（高田地区函渠

ト）青森県▼志田内海

新庄・鈴木・柴田組（平

成30年度元屋敷林地荒

廃防止施設災害復旧工

上が図られた。

社内技術者を対象に

講習会を開催し、技術

の定着・内製化に努め

たほか、地元の学生を

対象とした技術講習を

実施することで、地域での

止や作業効率の向上、

複数の工区内業者が

施工前にUAV起工測

量の情報を共有するな

ど工夫を凝らしながら

ICT施工を導入した

結果、工程短縮や省人

崖地区道路改良（その

2）工事）と水清建設

（二級河川岩崎川筋上

矢次地区河川改修（そ

の10）工事）、民間企

業部門で株大林組（久

慈長内トンネル工事

【セントルの全自动セ

ットシステム】の開発

としている。そのほ

か地元の生徒を対象と

した技術講習を行つた

としている。そのほ

ど、地域の扱い手育成

にも取り組んだとして

いる。

受賞者は次の通り。

■工事・業務部門（東

北地方整備局発注）

受賞企業に続き、工事

名、発注事務所等の一

順。

■工事・業務部門（東

北地方整備局発注）

受賞企業に続き、工事

名、発注事務所等の一

順。

■民間企業部門

・日本建設機械施工協

会東北支部情報化施工

技術委員会（i-Co

ドーザで施工。導入の

計業務）鳴瀬総開△

宇津野地区道路詳細設

千代町山田線道路改良

道路詳細設計業務委

沢木組（高田地区函渠

ト）青森県▼志田内海

新庄・鈴木・柴田組（平

成30年度元屋敷林地荒

廃防止施設災害復旧工

上が図られた。

社内技術者を対象に

講習会を開催し、技術

の定着・内製化に努め

たほか、地元の学生を

対象とした技術講習を

実施することで、地域での

止や作業効率の向上、

複数の工区内業者が

施工前にUAV起工測

量の情報を共有するな

ど工夫を凝らしながら

ICT施工を導入した

結果、工程短縮や省人

崖地区道路改良（その

2）工事）と水清建設

（二級河川岩崎川筋上

矢次地区河川改修（そ

の10）工事）、民間企

業部門で株大林組（久

慈長内トンネル工事

【セントルの全自动セ

ットシステム】の開発

としている。そのほ

か地元の生徒を対象と

した技術講習を行つた

としている。そのほ

ど、地域の扱い手育成

にも取り組んだとして

いる。

受賞者は次の通り。

■工事・業務部門（東

北地方整備局発注）

受賞企業に続き、工事

名、発注事務所等の一

順。

■民間企業部門

・日本建設機械施工協

会東北支部情報化施工

技術委員会（i-Co

ドーザで施工。導入の

計業務）鳴瀬総開△

宇津野地区道路詳細設

千代町山田線道路改良

道路詳細設計業務委

沢木組（高田地区函渠

ト）青森県▼志田内海

新庄・鈴木・柴田組（平

成30年度元屋敷林地荒

廃防止施設災害復旧工

上が図られた。

社内技術者を対象に

講習会を開催し、技術

の定着・内製化に努め

たほか、地元の学生を

対象とした技術講習を

実施することで、地域での

止や作業効率の向上、

複数の工区内業者が

施工前にUAV起工測

量の情報を共有するな

ど工夫を凝らしながら

ICT施工を導入した

結果、工程短縮や省人

崖地区道路改良（その

2）工事）と水清建設

（二級河川岩崎川筋上

矢次地区河川改修（そ

の10）工事）、民間企

業部門で株大林組（久

慈長内トンネル工事

【セントルの全自动セ

ットシステム】の開発

としている。そのほ

か地元の生徒を対象と

した技術講習を行つた

としている。そのほ

ど、地域の扱い手育成

にも取り組んだとして

いる。

受賞者は次の通り。

■工事・業務部門（東

北地方整備局発注）

受賞企業に続き、工事

名、発注事務所等の一

順。

■民間企業部門